

# ひよこだより

和歌山ろう学校 幼児教室（ひよこ組） 令和5年 9月号

No.4

今年の夏はお盆に台風が来たり、連日熱中症アラートが出ていたり、ということで、夏ならではの遊びを満喫できなかったかもしれませんね。この期間に何件かのご家庭で普段子どもさんが遊んでいる様子を見せていただきました。「あ、知っている顔（ろう学校の先生）」とニコリ笑顔で迎えてくれ、お気に入りの玩具をたくさん出して、楽しく遊ばせてもらいました。エアコンの音が大きかったり、好きなテレビ番組や YouTube の音量が小さかったり、逆にずっと大きく流れていることで、他の音への気づきが遮られたり、と音環境について、気がついたこととお話させていただきました。ご家庭によって環境は違いますが、電子レンジや玄関チャイムなどへの気づきもとても大切なきこえの評価となります。引き続き、このような情報を共有させていただければ、と思います。

また、夏場は汗をかくことで、イヤモールドに耳垢が溜まったり、補聴器の不具合が生じることがありますので、ご注意下さい。

## 絵本の紹介

左：大人気『だるまさんが』シリーズ

右：お絵かきの導入に？ぐるぐる～

だるまさんが



## 集団活動「水遊び」

7月には中庭で水遊びをしました。大胆に頭から水を被る子、隣のブランコで遊んでいる子、ちょっと玩具の取り合いになりそうな様子も見受けられ、大人だけの関わりとは違った面を見せてくれました。この様子は和歌山ろう学校のInstagramでも紹介させていただいていますので、是非覗いてみて下さいね。



くらげ



えい

9月29日「秋のピクニック」あんなに泳ぎたいな～  
和歌山県立自然博物館（海南市）です。詳細は別紙へ

## 近畿教育オージオロジー（2023）

元松江ろう学校福島朗博先生の講座より

『私は（きこえない先生）子どもの時は「なんで？」「どうして？」に対して親は時間をかけて手間ひまをかけて答えてくれた。一方で親のために勉強している自分もいた。』

という言葉が心に残りました。4歳から補聴器をつけ療育を受けられたそうです。今は「きこえない自分が好き」とも言われていました。10月2日の『保護者学級では本校幼稚部に在籍し、現在堺聴覚支援学校教諭（28歳）の方の話をきくことができます。是非ご参加下さい。